

## 平成30年度第5回教育研究評議会議事要旨

日時 平成30年9月21日（金） 16時3分～17時30分  
場所 大学本部2階大会議室  
出席者 宮崎学長，後藤理事，兒玉理事，寺本理事，和田理事，中村人文・社会科学域長，原医学域長，渡自然科学域長，板橋教育学系長，小坂芸術学系長，山下医療系長，早瀬全学教育機構長，山崎附属図書館長，宮武地域学歴史文化研究センター長，都築評議員，岩本評議員，倉岡評議員，後藤評議員，大島評議員  
欠席者 有馬農学系長，荒木評議員  
陪席者 佐々木監事，松前総合情報基盤センター長

### ○ 前回議事要旨について

学長から，平成30年度第4回教育研究評議会議事要旨（案）を評議員に送付，確認したところ，加除・修正等の意見はなかったため，原案のとおり確定し，ホームページに掲載している旨，報告があった。

### ○ 学長から，本日の審議事項は5件，報告事項は2件，その後に審議事項1件を予定している旨，報告があった。

### ○ 審議事項

#### 1. 次期学術情報基盤システム調達について

学長から，本件について，平成33年3月1日から稼働予定の次期学術情報基盤システムの調達について，幾つかのシステムを分離して調達するよう整理するものである旨の説明があった。

次いで，松前総合情報基盤センター長から，調達規模が肥大化しており，応札できる業者が限られてきた等の弊害が生じているため，次回の調達から，幾つかのシステムの分離を行い，担当部局が責任をもって調達計画を立て，必要なものを要求する旨，学生PCの必携化に伴い，演習室に設置する学生用の教育端末は廃止し，医学部側においてはCBT用にある程度の台数のPC端末が必要であることから，学部で調達する必要がある旨の説明があり，審議の結果了承された。

自然科学域長から，廃止する演習室のPC端末を医学部に移行することは可能であるか確認があり，松前総合情報基盤センター長から，現在演習室にあるPC端末は現在の調達の期間が終了した時点で使用不可になるため，医学部には改めて調達していただく旨の発言があった。

#### 2. Office 365のセキュリティ強化について

学長から，本件について，Office 365ポータルへのログインに，ID・パスワードに加え，別の認証手続きを追加する多要素認証を導入するものである旨の説明があった。

次いで，松前総合情報基盤センター長から，本学のメールサービスであるOffice 365利用者を狙ったフィッシングメールの被害が，他大学において多数確認されており，不正ログイン等の被害を未然に防ぐため，Office 365ポータ

ルへのログインにID・パスワードに加え、別の認証手続きを追加する多要素認証（2段階認証）を導入する旨、一斉に設定してしまうと混乱が予想されるため、多要素認証を設定する人のリストを部局ごとに作成していただき、設定する時期をいくつかに分けて実行する旨の説明があり、審議の結果了承された。

### 3. 審議事項

#### 4. 平成31年度の電子ジャーナル等の契約について

学長から、本件について、平成31年度の中央経費による電子ジャーナル及び文献データベースの契約について、所管の委員会等の検討に基づく方針案について説明するものである旨の説明があった。

次いで、附属図書館長から、平成30年3月5日開催の第5回電子ジャーナル等検討専門委員会で方針（案）が提案され、3月19日開催の第6回附属図書館運営委員会で方針（案）を決定したため、役員会において方針（案）が承認されれば、契約手続きを行う旨、平成31年度の中央経費による電子ジャーナル等の契約は、平成30年度の契約内容を継続する旨及び必要経費は、全額を中央経費により措置いただく旨の説明があり、審議の結果了承された。

#### 5. CBT試験の実施及び大学入学者選抜実施要項の改正に伴う佐賀大学入学者選抜規則等の一部改正について

学長から、本件について、CBT試験の実施に伴い佐賀大学入学者選抜規則の、及び文部科学省大学入学者選抜実施要項の改正が行われたことを受け、佐賀大学入学試験専門委員会細則の一部改正を行うものである旨の説明があった。

次いで、入試課長から、CBT試験問題を作成する委員を委嘱するため、専門委員会を設置できる規定を追加する佐賀大学入学者選抜規則の一部改正を行う旨、平成31年度入試以降の一般入試における試験問題及び解答については、原則公表することとする文部科学省大学入学者選抜実施要項の改正が本年6月に行われたことを受け、佐賀大学入学試験専門委員会細則の一部改正を行う旨及び改正案の説明があり、審議の結果了承された。

### 6. その他

特になし。

### ○ 報告事項

#### 1. 理工学部等の改組に係る設置申請の結果について

企画評価課長から、理工学部等の改組に係る設置申請が8月の審査会において、承認された旨及び改組に伴う入学定員の増減について報告があった。

#### 2. 全学委員会等の審議状況報告について

後藤理事から、拡大役員懇談会において、全学教育機構の新たなるミッション、肥前セラミック研究センターのロードマップ及び地域学歴史文化研究センターの成果と検証についてディスカッションした旨の報告があった。

兒玉理事から、7月3日（火）に第2回学生委員会、8月3日（金）に第1回教員養成カリキュラム委員会及び8月23日（木）に第3回教育委員会を開催し

た旨の報告があった。

寺本理事から、8月3日（金）に第7回研究公正委員会及び9月13日（木）に総合研究戦略会議を開催した旨の報告があった。

### 3. その他

学長から、国際戦略構想について説明があり、各学部において、ASEAN各国との事業・研究のプランを提案していただき、その中から5つ程度を選択し、予算を配分する旨の発言があった。

自然科学域長から、メール等での公募の有無の確認があり、学長から、メール等の公募は考えておらず、今回の説明で公募したこととする旨の発言があった。

教育学系長から、期日及び窓口の確認があり、学長から、今年度の予算から支援を予定しているため、早めに提案していただきたい旨及び窓口は国際交流推進センターである旨の発言があった。

岩本評議員から、個人研究とグループ研究ではどちらでもよいのか確認があり、学長から、大学全体として支援したいため、グループ研究が望ましい旨の発言があった。

### ○ 審議事項

以上